

健康くさつ21(第2次)の目指す姿

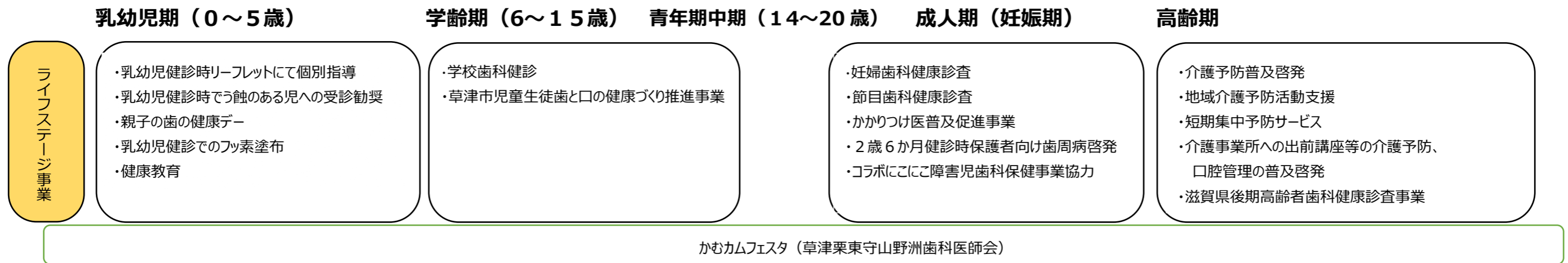
「誰もが健康で長生きできるまち草津～健康寿命の延伸と健康格差の縮小～」

歯科保健のキャッチフレーズ「誕生日には歯科受診しっかり噛んでにこにこ笑顔」

- ・子どもから高齢者まで、全ての年代で「かかりつけ歯科医」を持ち、定期的に歯科受診をすることで、健康な歯・口腔の市民を増やします！
- ・ライフステージに応じた口腔内の清掃方法の定着を推進し、高齢者になっても自分の歯で**おいしく食べられる市民を増やします！**

令和2年度草津市健康づくり推進協議会保健推進部会の内容

* 主な事業



若者の歯科保健対策と節目歯科健康診査について

【R2年度部会の意見】

- ・20代、30代の健診受診率が少ない。市民課とタイアップして婚姻届を出しに来た時に歯科健診の無料クーポン配布をしてはどうか。
- ・婚姻届、出生届、転入届時に家族みんなでむし歯予防にとりくむことについてのチラシ配布をしてみたらどうか。
- ・若者に健診を受けてもらう機会をつくるのに、節目歯科健康診査を20代、30代にもする必要がある。
- ・5年刻みで健診できるとよりよい。

糖尿病対策と歯科保健事業について

【R2年度部会の意見等】

- ・歯周病と糖尿病の関係性を知らない方に対するの周知・啓発は、歯科医院以外でどうすればできるか。

【R3年度の方向性】

切れの目ない全年代への歯科保健啓発内容の検討

→子育て相談センター・健康増進課・長寿いきがい課で連携し広報特集号への掲載や啓発チラシの作成等

【R3年度の方向性】

健康イベントや特定健康診査・がん検診等の集団けん診会場で、歯周病と糖尿病の関係性の啓発をする。

→糖尿病と歯周病のリーフレットを配布。